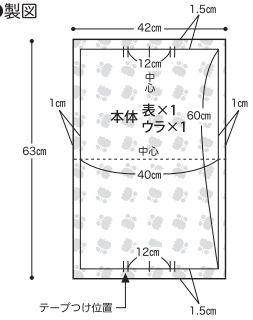
レッスンバッグ（ウラ布つき・底切替・ウラポケット）

M サイズ ＊できあがりサイズ タテ30cm×ヨコ40cm

柄に方向が無い布を使う場合

●製図

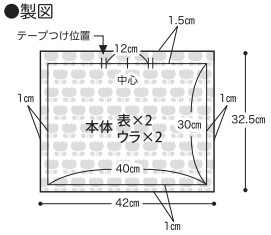


●材料

25mm幅テープ	32cm×2本
表生地	63cm×42cm
ウラ生地	63cm×42cm
底切替布	18cm×42cm
ポケット	20cm×23cm

柄に方向がある布を使う場合

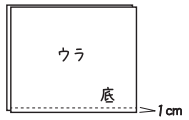
●製図



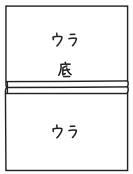
●材料

25mm幅テープ	32cm×2本
表生地	33cm×84cm
ウラ生地	33cm×84cm
底切替布	18cm×42cm
ポケット	20cm×23cm

●準備

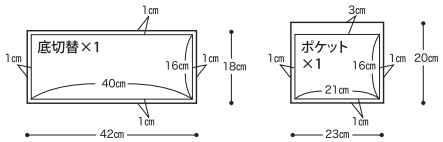


製図の通り裁断し、
2枚の布の柄の上下の向きに
気をつけながら表同士を合わ
せて底側を縫い合わせる。



縫いしろを割って
アイロンをかけておく。

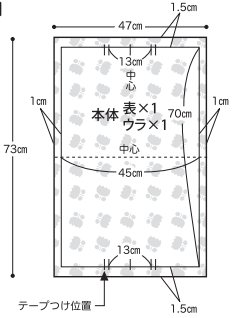
●底切替布とポケットの製図



L サイズ ＊できあがりサイズ タテ35cm×ヨコ45cm

柄に方向が無い布を使う場合

●製図

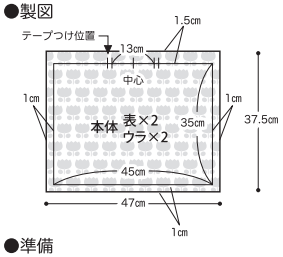


●材料

25mm幅テープ	35cm×2本
表生地	73cm×47cm
ウラ生地	73cm×47cm
底切替布	24cm×47cm
ポケット	21cm×24cm

柄に方向がある布を使う場合

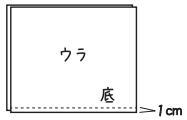
●製図



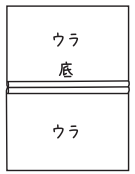
●材料

25mm幅テープ	35cm×2本
表生地	38cm×94cm
ウラ生地	38cm×94cm
底切替布	24cm×47cm
ポケット	21cm×24cm

●準備

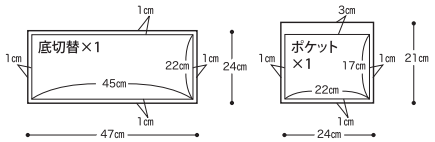


製図の通り裁断し、
2枚の布の柄の上下の向きに
気をつけながら表同士を合わ
せて底側を縫い合わせる。



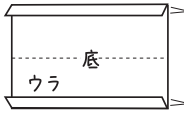
縫いしろを割って
アイロンをかけておく。

●底切替布とポケットの製図

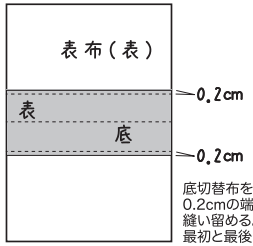


●作り方

①お好みで表布の表側に底切替布を縫いつける。
※つけない場合は②へ



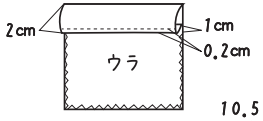
底切替布の上下を
1cmずつ布のウラ側に折る。

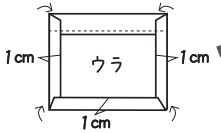


底切替布を図の位置に置き、
0.2cmの端ミシンをかけ、
縫い留める。
最初と最後は返し縫いする。

②ウラ布の表側に
ポケットを縫いつける。
※つけない場合は③へ

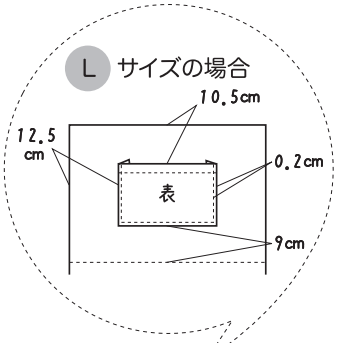
ポケット布の脇～底に
ジグザグミシンをかけておく。
ポケット口を図のように
三つ折りにして縫う。

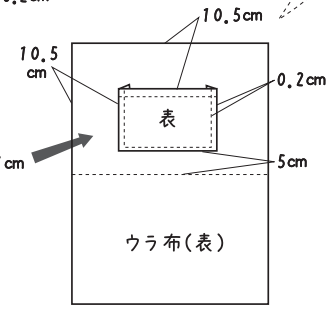




まわりを1cmずつ
布のウラ側に折る。

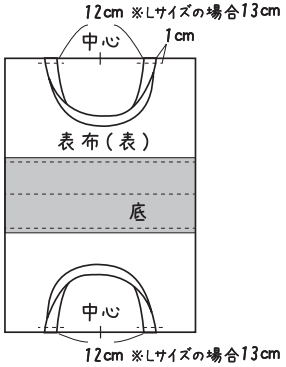
L サイズの場合





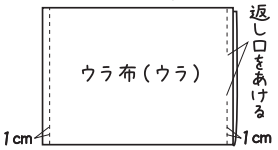
図の位置に置き、0.2cmの端ミシンをかけ
縫い留める。最初と最後は返し縫いする。

③表布の図の位置に
持ち手用テープをおき、縫い留める。
この時、持ち手がねじれないように注意する。

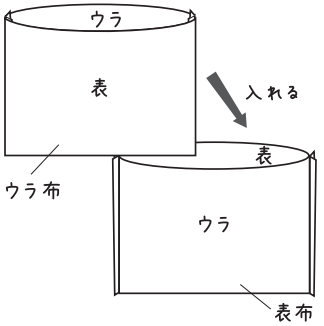


④表布を中表に半分に折って
両脇を縫う。

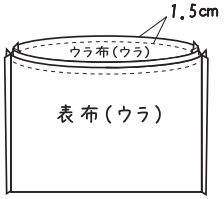
⑤ウラ布を中表に半分に折って
両脇を縫う。10cmくらい
返し口をあけておく。



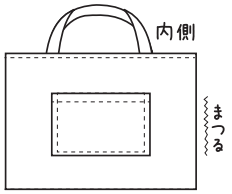
⑥ウラ布を表に返し、ウラ布を中表にして
表布に入れ込む。

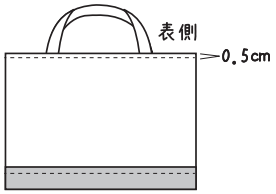


⑦袋口をあわせて、
1.5cmのところを一周縫う。



⑧返し口からひっくり返し、ウラ布の返し口部分をまつる。
入れ口から0.5cmのところをぐるっと一周縫う。





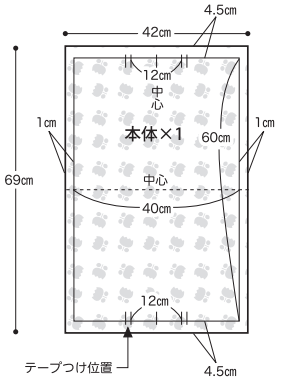
okadaya

レッスンバッグ（1枚・ウラなし）

できあがりサイズ…
タテ30cm×ヨコ40cm

柄に方向が
無い布を使う場合

●製図

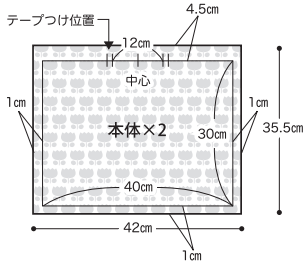


●材料

25mm幅テープ	38cm×2本
本体	69cm×42cm
ポケット	20cm×23cm

柄に方向が
ある布を使う場合

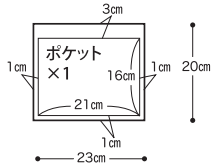
●製図



●材料

25mm幅テープ	38cm×2本
本体	36cm×84cm
ポケット	20cm×23cm

●ポケット



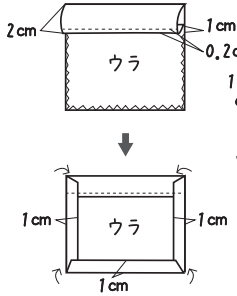
●準備

布端にジグザグミシンまたはロックミシンをかけておく。
柄に方向がある布を使う場合は作り方①の前に、
レッスンバッグ(ウラ布つき)の「●準備」を参考にして、
2枚の布を縫い合わせておく。

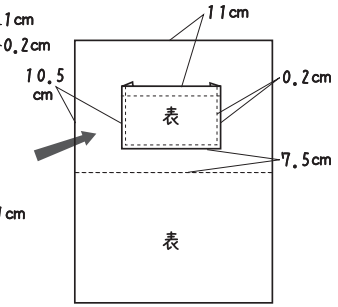
●作り方

①表側にポケットを縫いつける。

ポケット布の脇〜底にジグザグミシンをかけておく。
ポケット口を図のように三つ折りにして縫う。

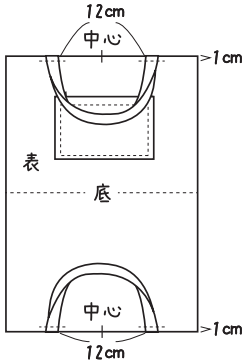


まわりを1cmずつ
布のウラ側に折る。

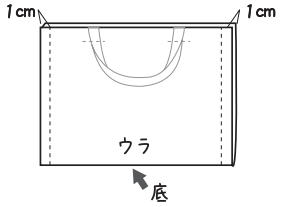


図の位置に置き、0.2cmの端ミシンをかけ
縫い留める。最初と最後は返し縫いする。

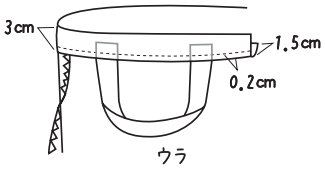
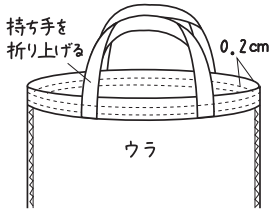
②図の位置に持ち手用テープをおき、
縫い留める。この時、持ち手が
ねじれないように注意する。



③布の表が内側になるように、
底の部分で二つ折りにし、
脇を縫う。



④袋口を三つ折りにし、
織り込んだ部分から0.2cmのところを
図のように一周縫う。



⑤テープを折り上げ、袋口から
0.2cmのところをテープも一緒に
一周縫う。